

哲学会 研究発表大会 第四十六回

東京大学創立130周年記念事業



130TH
THE UNIVERSITY OF TOKYO

第1日 | 2007年10月27日[土] 午後1時～

■ 研究発表 午後1時～5時30分

死をめぐる一つの考察

愛知大学 伊集院 利明

因果と決定論

宮崎大学 伊佐敷 隆弘

内的であるとはどのようなことか

弘前大学 清水 明

超越論的観念論と〈外界〉

国士館大学 木阪 貴行

生じることと生じさせることとの間

東京大学 松永 澄夫

■ 懇親会 午後5時45分～7時45分

第2日 | 10月28日[日] 午前9時40分～

■ 研究発表 午前9時40分～午前11時40分

ハイデガーにおける物の経験

東京大学 瀧 将之

実在問題とハイデガーの頹落論

日本学術振興会特別研究員 池田 喬

論理的構成と面識

自由学園 高村 夏輝

■ 休憩 午前11時40分～午後1時

■ シンポジウム 午後1時～午後4時30分

「価値と実在」

提題者 千葉大学 高橋 久一郎

専修大学 神崎 繁

司会 東京大学 天野 正幸

会場：東京大学本郷キャンパス 法文2号館2階 1番大教室
非会員の方の参加も歓迎いたします。その場合、参加費500円です。

「哲学会」とは、明治17年(1884年)に設立された日本で最古の哲学の学会です。
毎年、春と秋に研究会を行い、『哲学雑誌』を刊行しています。
入会者を募ります。入会希望の方は下記連絡先までお問い合わせください。

■ お問い合わせ 東京大学文学部・大学院人文社会系研究科 哲学研究室
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 Tel & Fax 03-5841-3739 E-mail doxa@lu-tokyo.ac.jp
<http://www.lu-tokyo.ac.jp/philosophy/tetsugakukai/index.html>